

こころの風 花家族 会報誌 Vol.22
2020 November

こころの風 通信

葬儀屋さんの
ドタバタ日記

作：オウスケ
ousuke.com



世界に一つだけの 家族の想いを伝えるお礼状

「あの人らしいお別れ」を

一般的な礼状は、定型文となっていますが、この礼状は、ご遺族様の感謝の想いをカタチにした完全オーダーメイドとなります。お亡くなりになられてから葬儀まで、ご遺族様にとっては大変貴重なお時間。そのお時間を無駄にすることなくご遺族様によりよい想いをカタチにいたします。

そして、多くの個人情報が含まれていますので、申込書の取り扱いからデータ管理に至るまで、徹底した管理を行っています。個人情報を守ること、それは、ご遺族を大切に思う気持ちです。

※ 次のページに続きます。

「素敵な時間をありがとうございました」
一緒にいられて幸せでした」
今でも鮮明に思い出すのは、大好きな釣りに向かう夫の後ろ姿です。所有する竿の本数は数知れず、いつでも行けるよう車には道具を常に準備していたほど。息子が小さい頃には、よく二人で海へ行っていました。張りきって出掛けたものの、釣果は小さな魚が数匹の時もありました。それでも、「美味しいだろう？」と聞いてくる夫を思い出すと、今でもつい笑み

これから楽交セミナーレポート この一年を振り返り

ご葬儀や、事前相談などで「十人十色の家族葬 こころの風」の無料会員 花*家族会員に登録していただきましたご家族の皆様へ会報誌をお届けいたしております

株式会社 こころの風
〒272-0142 千葉県市川市欠真間 1-4-5
TEL 047-712-5981

これから楽交@東京ベイ セミナー&フラワーアレンジメント

「これから楽交」は体験講座やセミナー、対話の場を通し「生き方」と「逝き方」を互いに楽しく学びあうコミュニティです。これからの人生を「よりよく生きる。ために一緒に学びましょう！」

場 所：市川市相之川 3-2-13
レンタルスペース エミング
参加費：500円（花材代）

11/28 土曜日 14時~16時
セミナー&フラワーアレンジメント
眠りを整えて、
健康アンチエイジング！

睡眠を整え、毎日をさらに元気にはつらつと過ごしませんか？ 私達の健康やいきいきとした暮らしに関わる睡眠の仕組みや、ちょっとした工夫で得られる快眠のコツを分かり易くお伝えします。睡眠の質はアンチエイジングや生活習慣病、認知症の予防にも効果的です！

講師：長谷川 恵美 さん

- ・快眠プロデューサー
- ・上級睡眠健康指導士
- ・睡眠改善インストラクター



1/30 土曜日 14時~16時
セミナー&フラワーアレンジメント
アンチエイジング講座
「野菜・果物で体も心も元気になる！」

人生 100 年時代は生涯現役ということです。家族との団らん、友人とのおしゃべり、旅行や趣味…どれも健康で思い切り楽しみたいですね。そこで、野菜ソムリエプロが野菜の健康パワーと、さっそく使える「マイナス5歳の食事術」を皆さんにプレゼントいたします。

講師：小熊 恵子 さん

- ・幸せごはんコンサルタント
- ・野菜ソムリエプロ
- ・1級ラジオ体操指導士



コロナウイルスの感染拡大状況により、開催予定が変更となる場合がございます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お申込み・お問い合わせは
TEL 047-712-5981 まで

葬儀屋さんのドタバタ日記 作：オウスケ No.17



85歳10カ月まで申込可能 葬儀保険 千の風

～葬儀費用は準備できていますか？～
お葬式費用は家族に負担をかけず自分たちで準備したい
大切な両親の葬儀にかかる費用は自分たちで準備したい

千の風は「あなた」のための、「家族」のための保険です！

保険金定額 50万円保障プランの場合
65歳の場合 → 月々の保険料 1,000円
75歳の場合 → 月々の保険料 1,750円

保険金の支払いも迅速です！お客様の声をご紹介します！
77歳男性・Nさん

【千の風1年更新型定期保険】一定期間の死亡保障を確保する。満期保険金・解約返戻金のない保険商品です。ご契約の際には「重要事項説明」「約款」を必ずお読みください。ベル少短・資料-1812-003
お気軽にご連絡ください TEL.047-712-5981 【取扱代理店】株式会社こころの風
【引受保険会社】ベル少額短期保険株式会社 登録番号：福岡財務支局長（少額短期保険）第1号

十人十色の家族葬 こころの風

市川本店 〒272-0142 千葉県市川市欠真間 1-4-5
浦安支店 〒279-0001 千葉県浦安市当代島 3-3-1
東京支店 〒105-0004 東京都港区新橋 1-12-9 A-PLACE 新橋駅前 7F
TEL 047-712-5981 FAX 047-712-5987 LINE ID @kokoronokaze
ホームページ https://www.kokoronokaze.co.jp E-mail info@kokoronokaze.co.jp

事前相談 や 万が一の際は 24時間・365日
お気軽にお問い合わせ下さい

0120-19-5562

会報誌は年4回 郵送にてお届け予定です。
郵送ではなくメールでの配信を希望の場合には、ホームページの【お問い合わせフォーム】詳細の欄へ「会報誌メール希望」と入力の上メールにてご連絡をお願いいたします。メールでの配信は会報誌の内容を数回に分けて発信いたします。

※ お送り先の変更
変更前のご住所・お名前と共に、新しいご住所・お名前・連絡先を 電話、メール、FAX にてご連絡ください。
※ 郵送を希望しない場合
日中は仕事で高齢の親御さんが目にする、高齢の親御さんのところに届くのは困るなど、ご事情がある場合には、電話、メール、FAX、LINE にて会報誌の郵送不可とお伝え下さい。

世界に一つだけの家族の想いを伝えるお礼状

最愛のご主人を亡くされた喪主様。20代前半で故人様と出逢い、それから約半世紀にわたってお二人で歩まれて来られました。一家の大黒柱として常に家族のことを案じる優しいお人柄がお礼状を通して感じることが出来ます。

ご家族の想いが沢山詰まったお礼状に目を通し、涙する方もあれば、この方はこのような人だったのだとあらためて故人を偲ぶ方もいらっしゃるのでは無いでしょうか？故人様が残された沢山の思い出を再認識する世界に一つだけのお礼状となりました。



文章が読みやすい横長タイプの会葬礼状です。台紙のデザインが選べます。



「素敵な時間をありがとう...」
一緒にいられて幸せでした」

今でも鮮明に思い出すのは、大好きな釣りに向かう夫の後ろ姿です。所有する竿の本数は数知れず、いつでも行けるよう車には道具を常に準備していたほど。息子が小さい頃には、よく二人で海へ行っておりました。張りきって出掛けたものの、釣果は小さな魚が数匹の時もありました。

それでも、「美味しいだろう？」と聞いてくる夫を思い出すと、今でもつい笑みがこぼれます。

●●●に勤め我が家の暮らしを支えた現役時代。仕事関連の資格をいくつも保有するなど勉強熱心だった姿も忘れられません。

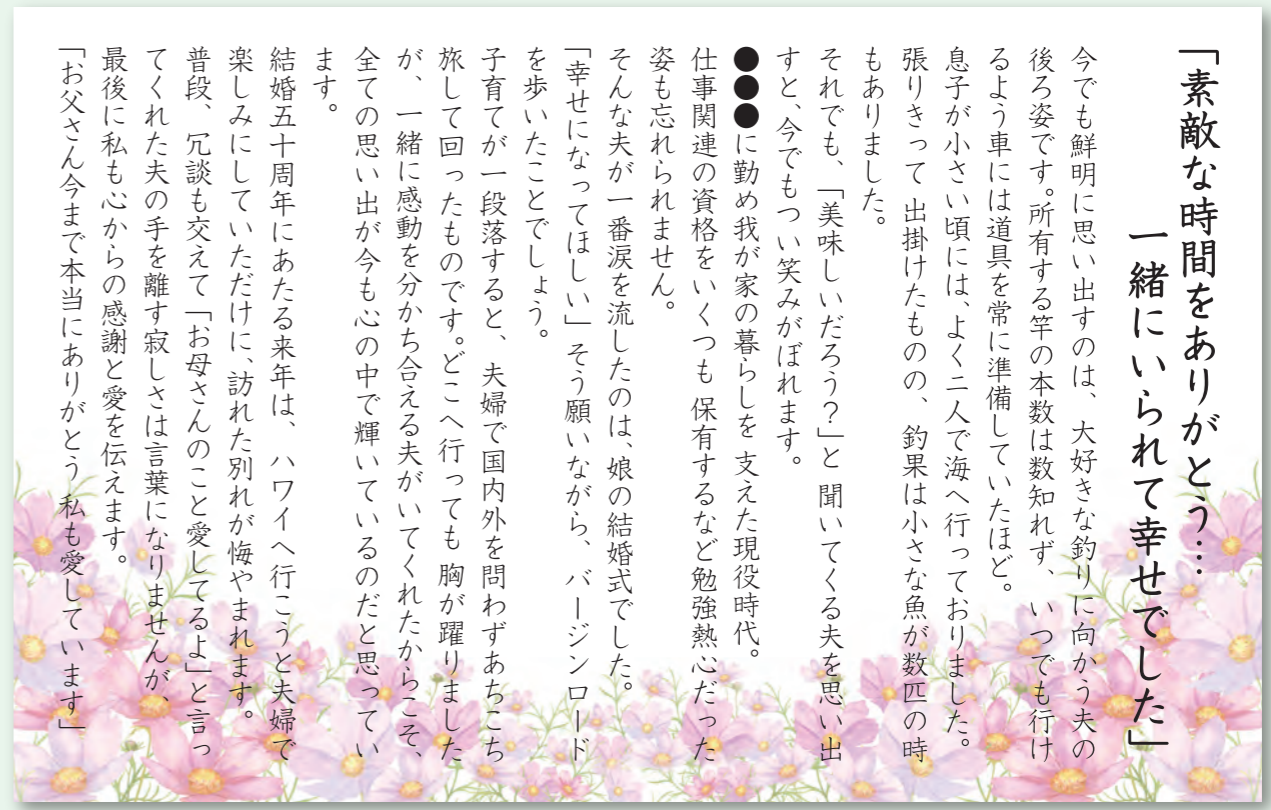
そんな夫が一番涙を流したのは、娘の結婚式でした。「幸せになってほしい」と願いながら、バージンロードを歩いたことでしょうか。

子育てが一段落すると、夫婦で国内外を問わずあちこち旅して回ったものです。どこへ行っても胸が躍りました。が、一緒に感動を分かち合える夫がいてくれたからこそ、全ての思い出が今も心の中で輝いているのだと思っています。

結婚五十周年にあたる来年は、ハワイへ行こうと夫婦で楽しみにしていただけに、訪れた別れが悔やまれます。

普段、冗談も交えて「お母さんのこと愛してるよ」と言ってくれた夫の手を離す寂しさは言葉になりませんが、最後に私も心からの感謝と愛を伝えます。

「お父さん今まで本当にありがとう。私も愛しています」

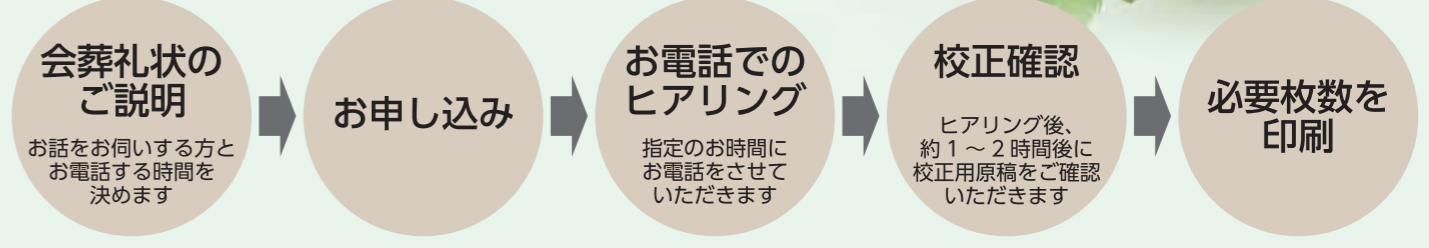


オリジナル会葬礼状をご利用されたお客様の声

- ・ 参列された方々に、故人や家族の想いを皆様に手紙で伝えることができてよかった。
- ・ 約7分程度の聞き取りで、素敵な文章にさせていただきありがとうございました。
- ・ 故人や家族の想いを皆様に手紙で伝えることが出来てよかった。
- ・ ありきたりでなく、母の人となりがわかる良い内容だった。
- ・ いまでも礼状を見ると涙がこぼれてきます。
- ・ 多くの方々から「感動した」とのコメントをもらいました。



オリジナル会葬礼状ができるまで



これから楽交セミナーレポート



9月末、「わかるそこからやってみる終活基本セミナー」が行われました。今回、このご時世ではあります、18名の方々にご参加いただきました。

さて、人生100年時代とまで云われ医療が発達していても最期がいつ訪れるのかなんて誰にも予測がつきません。そんな中で終活という言葉が世に出始めて約10年。馴染んできてはいるものの、一体何から始めるべきか悩んでいる方は少なくないと思います。

今回のセミナーでは一人でも進めることが出来ることとして、身の回りの物を整理していく方法から、ご家族に残さずいたほうが良いものなどを教えて頂きました。講師の方の「自身のペースで負担にならないように」という言葉です。こし気楽に思えた方もいらっしゃるのでは無いでしょうか。

また、講師の方が明るく気さくであったこともあり、参加された方との軽快な会話が終始和やかなセミナーであったと感じました。

今回のこれから楽交、セミナー&フラワーアレンジメントは11月28日です。是非ご参加ください！



この一年を振り返り



今年も残すところひと月余りとなりました。一年前のこの時には考えられないことがあまりにも起こり過ぎて、平穩だった日々が遠い昔のように思われる方も少なくはないのではないのでしょうか？

他人事のように思われていた出来事が、瞬く間に全世界へ広がり計り知れない恐怖と不安を残しています。未だに収束は見えませんが、それでも人々は前へと確実に歩みを進めています。

葬儀の世界も随分と様変わりしました。ある葬儀でのコロナウイルスの感染がきっかけになったのではないでしょうが、三密を防ぐために会葬者の人数を抑えたり、遠方からのご参列を控えていた。いたり、ご家族だけでの規模の小さなお式にしたり、お通夜をされたりも会食の席を設けずにお持ち帰り用のお弁当にしたり、お通夜を省略して執り行わず告別式だけの一日葬や儀礼的なお通夜や告別式を行わず茶毘にふす火葬式（直葬）が増えています。また、葬儀社

によってはインターネットを利用したりテレビ電話を利用して遠方の方と同じ時間を共有して頂いたりと模索もされています。人の命には限りがあります。誰もその時がいつ訪れるかわかりません。Go To キャンペーンが始まりましたが、病院に入院して闘病されている方や施設に入られている方のご家族は、いまだに面会が叶わないのが現状です。また、外出を控えていたことで、おひとり暮らしの方の孤独死、しかも発見に時間がかかるケースも多くなっているように思えます。ワクチンの開発も進んでいるようですので、来年は延期になったオリンピックで世界中が笑顔になることを期待したいと思います。

